

報道関係者各位

SBI ジャパンネクスト証券、フィデッサの注文回送ネットワークに接続

[2010 年 7 月 29 日、東京] 全金融資産取引対応のトレーディングシステムを、運用会社及び証券会社双方に提供する株式会社フィデッサ (東京都千代田区、社長イアン・チルトン、本社英国ロンドン。以下、フィデッサ) は、フィデッサ注文回送ネットワーク上の接続先として、私設取引市場 (PTS) を運営する SBI ジャパンネクスト証券株式会社 (東京都港区、代表取締役社長：福士光徳。以下、SBI ジャパンネクスト) が加わったことを発表しました。これにより、既にフィデッサの注文回送ネットワークに接続しているユーザーは、物理的なネットワークを新たに構築する必要なく「ジャパンネクストPTS」に接続することが可能となります。

SBI ジャパンネクスト証券が運営するジャパンネクストPTSは、国内有力PTSのひとつです。昨年度実施された調査によると、日経225銘柄の最良気配価格において、ジャパンネクストPTSが取引所と同等または有利な価格を提示している割合は4割前後であり、さらには最良気配数量も取引所の5%程度となっています。

日本のSBI ジャパンネクスト証券株式会社の代表取締役社長の福士光徳氏は、「今回、当社のジャパンネクストPTSが、フィデッサの注文回送ネットワークに接続されましたことを、大変嬉しく思っています。フィデッサの注文回送ネットワークに加わることで、国内外のお客様にとってより一層アクセスしやすいPTS市場を提供し、質の高い流動性を提供し続けていきたいと思えます。」と述べています。

株式会社フィデッサのマーケティング部統括部長の松原弘は、「この度は、ジャパンネクストPTSが、弊社グローバル注文回送ネットワークコミュニティに加わったことを大変嬉しく思います。東証アローヘッドの稼働により、日本株式市場も本格的な高速取引時代を迎え、HFT (高頻度取引) の更なる流動性の参入が期待されています。また、日本証券クリアリング機構 (JSCC) によるPTS取引の清算・決済の開始、欧州系大手代替執行市場の参入など、今年国内PTS市場にとって節目の年になると予想されます。フィデッサでは、注文回送ネットワークに接続する市場参加者の更なる拡大を図ると共に、スマート・オーダー・ルーティング (SOR) といった高度執行サービスのツール提供にも引き続き力を入れてきます。」と述べています。

フィデッサの製品・サービスは、世界各国 850 の企業で 25,000 人のユーザーに提供され、世界の大手金融機関の 85% に採用されています。また、国内外 530 社以上のブローカーと約 2,400 社のバイサイド顧客、さらには 130 の取引所・代替執行市場との間を、フィデッサグローバル注文回送ネットワークで接続しています。

SBI ジャパンネクスト証券株式会社について

SBI ジャパンネクスト証券株式会社は、株式市場における投資家の利便性向上を目指し、複数の証券会社がシステム接続する日本で始めての本格的なPTS（私設取引システム：Proprietary Trading System）市場を創設すべく2006年11月に設立されました。NYSEユーロネクスト（欧州取引所連合）など世界中多くの取引所にて使用されている最先端の取引所システムを導入して、2007年8月に夜間におけるPTS取引（ナイトタイム・セッション）を開始しました。2008年10月に取引時間を昼間（デイトタイム・セッション）に拡大して以来、昼夜にわたり順調にジャパンネクストPTSの運営を継続してきており、昼夜合計の一日当り売買代金が156億円にも上る日もあり、ジャパンネクストPTSが執行市場の1つとして評価を高めていることを物語っています。

サービス概要

	デイトタイム・セッション	ナイトタイム・セッション
取引時間	午前8：20 - 午後4：30	セッション1：午後7：00 - 午後11：59 セッション2：翌日の午前0：30 - 午前2：00 (セッション2は営業日のみ開設)
値刻み	取引所の10分の1。 ただし最大でも100円。	取引所と同じ。
取扱銘柄	約4,000銘柄（外国物を除く上場株式の全て、及び上場されているその他の金融商品）	
売買価格の決定方法	指値注文によるオーダードリブン型連続マッチング（ザラバ方式） 値段優先 > 時間優先	

取引参加者一覧

1. SBI証券
2. 楽天証券
3. クリック証券
4. ゴールドマン・サックス証券
5. クレディ・スイス証券
6. モルガンスタンレーMUFG証券
7. メリルリンチ日本証券
8. UBS証券
9. インステイネット証券
10. BNPパリバ証券
11. ドイツ証券

詳細については次のウェブサイトをご参照下さい。<http://www.japannext.co.jp/>

フィデッサ・グループについて

フィデッサ・グループは、全金融資産対応トレーディングシステム、ポートフォリオ分析、投資意思決定支援、コンプライアンスチェック、マーケットデータ、グローバルコネクティビティを包括する世界最高水準のトレーディングソリューションを、世界の金融市場でトレーディングを行う企業に提供しています。フィデッサが提供するプロダクトやサービスは世界中の様々なタイプの金融資産のトレーディングや保有を容易に管理することを目的として、シンプルな構想に基づいて構築されています。

当社は、数多くの実績を有する高成長企業です。業界標準とされる他に類を見ないプロダクトやサービスを携え、市場における実践的な先駆者として世界中の金融機関に認められています。

事業開始以来 28 年の間に蓄積された経験を基に、高機能かつ安定性のある基幹システムを提供しています。全てのプロダクトは構想段階から自社で開発され、更なる発展を目指して研究開発のための投資が続けられています。この先進的な統合ソリューションによりフィデッサは金融業界では不可欠の存在となり、今や業界を代表する世界中の金融機関の 85%がフィデッサのユーザーです。

本社をロンドン、欧州・北米・アジア・中東地域にオフィスを配しています。顧客企業は大手投資銀行や機関投資家を始め、ブティック系ブローカーやヘッジファンドなど、約 850 社、25,000 名のユーザーにサポートを提供しています。

フィデッサ・グループは、ロンドン証券取引所に上場（証券コード：FDSA）しており、FTSE250 インデックスの構成銘柄です。売上高は約 2.4 億ポンド、1997 年の上場来の成長率は複利で 30%に達しており、現在世界中で 1,500 名の従業員を擁しています。

詳細については次のウェブサイトをご参照下さい。<http://www.fidessa.com/jp/>

【本件に関するお問合せ先】

株式会社フィデッサ マーケティング部 松原 弘・中野 寛子 電話： 03-4550-1013(直通)